

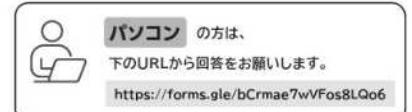
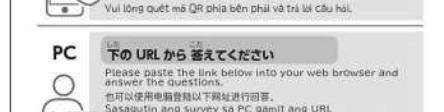
資料編

1.市民アンケート調査結果

(1) 市民アンケートの目的

現行の「越谷市多文化共生推進プラン」を基本としつつ、第2次プランの策定にあたり、市民から多文化共生に関する施策への評価や意見、新たな提案を収集し、その結果を基礎資料として活用することを目的に実施。

(2) 調査の設計

項目	内容
調査地域	市内全域
調査期間	2025年8月1日(金)～9月16日(火)
調査対象 ¹	住民基本台帳に登録されている18歳以上の日本人・外国人市民 ²
標本数	日本人市民1,800人、外国籍市民 ³ 1,500人
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	<p>調査票(ハガキ)を郵送し、Webフォームにより回答(自記式) ※ 調査票およびウェブフォームは、日本人市民は日本語、外国籍市民には6言語(日本語・やさしい日本語(ルビ付き)・中国語、英語・フィリピン語・ベトナム語)で作成</p> <p></p>
	<p></p>

¹ 調査対象には、特別永住者(日本で生まれ育ち、日本で学校教育を受けた人が多い)を含んでいる。

² 令和7年●月●日現在のデータ

³ 外国籍市民の国籍についてはランダムに抽出

(3) 調査内容(日本人市民・外国籍市民)

日本人市民		外国籍市民
I 基本		
年齢	国籍	
	在留資格	
	日本における通算生活期間	
越谷市に住んでどのくらいですか。		
現在の越谷市での暮らしに満足していますか。		
今後も越谷市に住み続けたいですか。		
II ミュニケーション支援		
越谷市の外国籍市民向けの情報提供は十分ですか。		
越谷市からの情報を、どのように受け取りたいですか。		
	市の情報について、母語での翻訳がないとき、どのような手段で情報を読みますか。	
	分からぬことや困ったことがあった場合、誰に相談しますか。	
	越谷市からの情報を、どのように受け取りたいですか。	
	あなたはどのくらい日本語ができますか。	
	現在、日本語を勉強していますか。	
III 生活支援		
越谷市の「教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーション」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。その理由も教えてください。		
越谷市の「環境、危機管理、消防、防犯対策、交通安全」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。その理由も教えてください。		
越谷市の「保険（国民健康保険や介護保険）、医療、子育て、福祉」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。その理由も教えてください。		
越谷市の「居住（公的住宅、ごみ収集の情報提供等）、公共施設の整備、都市計画」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。その理由も教えてください。		
越谷市の「産業・雇用、観光」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。その理由も教えてください。		
IV 意識啓発と社会参画支援		
現在、地域のどのような活動に関わっていますか。		
	今後、地域活動に参加したいですか。	
	今後、参加したい地域活動を教えてください。	
	どんなきっかけや取り組みがあれば、地域活動に参加したいですか。3つまで選んでください。	
日本人市民と外国籍市民が一緒に町づくりや防災、防犯をすることについて、どう思いますか。		
外国籍住市民にどのような地域活動に関わってほしいと感じますか。		
越谷市の「多文化共生推進プラン」を知っていますか。		
普段の生活で、地域の外国籍市民と交流する機会はありますか。	普段の生活で、地域の日本人市民と交流する機会はありますか。	
日本社会の少子高齢化が進行する中、外国籍市民の増加についてどのように感じていますか。		
日本人市民、海外から移住した外国籍市民が同じ地域で暮らすために、大切なことはなんだと思いますか。3つまで選んでください。		
地域で外国籍市民と共生するために、学びたいことはありますか。	日本で生活していく上で、今後どのようなことを学びたいですか。	
V その他		
越谷市の多文化共生について、ご意見・ご要望があればお寄せください。		

(4) 回収結果

項目	日本人市民	外国籍市民
発送数	1,800 件	1,500 件
回収数	251	424
有効回収率	14.0%	28.7%

※ 外国籍市民の回答言語別の内訳:

日本語 120 件(28.3%)、English 103 件(24.3%)、中国語 71 件(16.7%)、やさしい日本語 59 件(13.9%)、ベトナム語 50 件(11.8%)、フィリピン語 21 件(5.0%)

(5) 調査結果の見方

- ① 図表中の“n”とは、各設問の回答者数をいう。
- ② 回答の比率(%)は n を基数として算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入して、小数点以下第 1 位まで記載している。したがって、合計が 100%にならない場合がある。
- ③ 本文、表、グラフは表記の都合上、選択肢の文言を一部簡略化している場合がある。

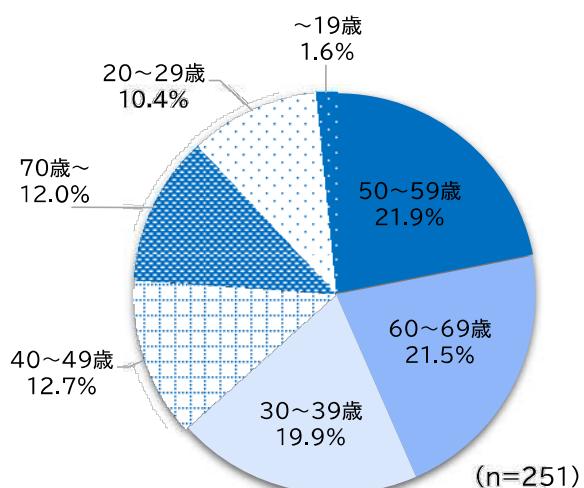
(6) 市民アンケート調査の結果(円グラフ:1つのみ選択、棒グラフ:複数回答)

日本人市民

1. 年齢

50代から 70 代で回答者の半数を占めている。10代から20代は1割強で、10代の回答者が最も少ない。

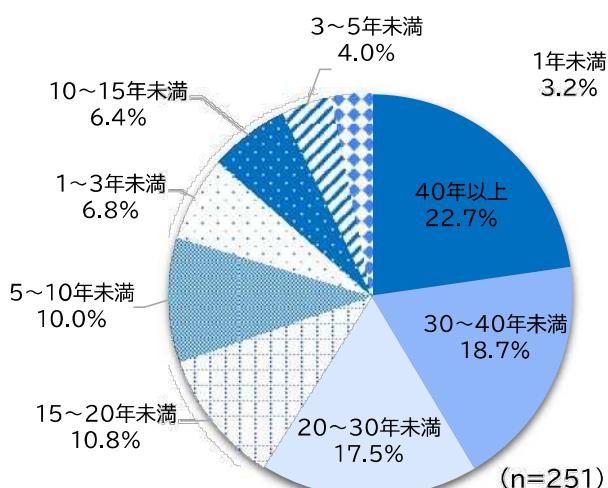
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
~19 歳	4	1.6%
20~29 歳	26	10.4%
30~39 歳	50	19.9%
40~49 歳	32	12.7%
50~59 歳	55	21.9%
60~69 歳	54	21.5%
70 歳~	30	12.0%



2. 越谷市に住んでどのくらいですか。

「40 年以上」と回答した人が最も多く、「1 年未満」が最も少ない。

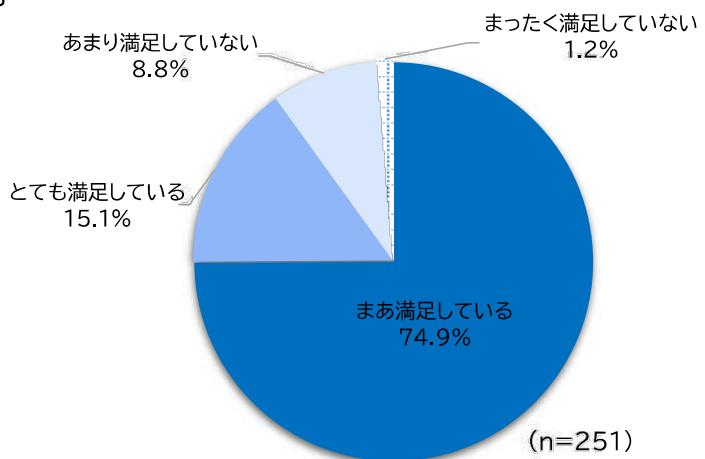
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
1 年未満	8	3.2%
1~3 年未満	17	6.8%
3~5 年未満	10	4.0%
5~10 年未満	25	10.0%
10~15 年未満	16	6.4%
15~20 年未満	27	10.8%
20~30 年未満	44	17.5%
30~40 年未満	47	18.7%
40 年以上	57	22.7%



3. 現在の越谷市での暮らしに満足していますか。

8割の人が市での暮らしに満足している。

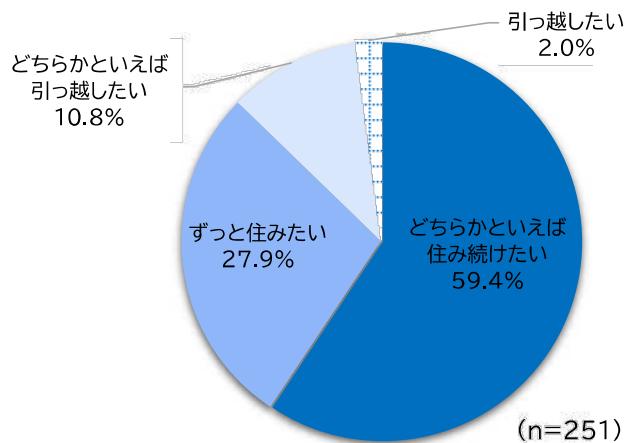
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
とても満足している	38	15.1%
まあ満足している	188	74.9%
あまり満足していない	22	8.8%
まったく満足していない	3	1.2%



4. 今後も越谷市に住み続けたいですか。

8割の人が今後も住みたいと思っている。

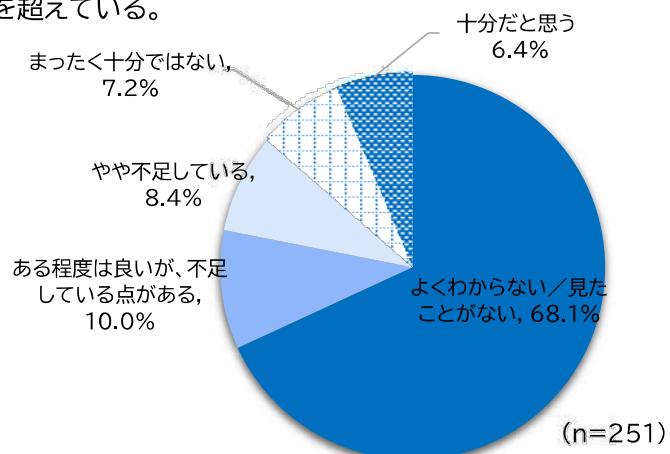
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
ずっと住みたい	70	27.9%
どちらかといえば住み続けたい	149	59.4%
どちらかといえば引っ越ししたい	27	10.8%
引っ越ししたい	5	2.0%



5. 越谷市の外国籍市民向けの情報提供は十分ですか。

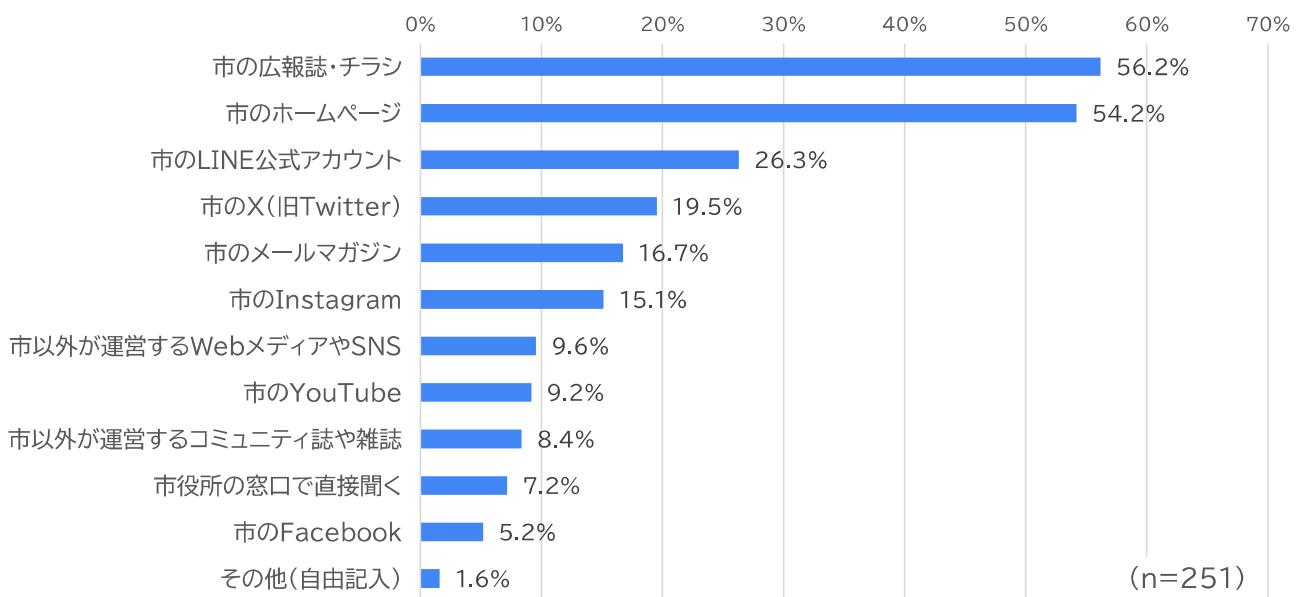
情報提供が十分でないと感じている人は、全体の半数を超えていいる。

項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
十分だと思う	16	6.4%
ある程度は良いが、不足している点がある	25	10.0%
やや不足している	21	8.4%
まったく十分ではない	18	7.2%
よくわからない／見たことがない	171	68.1%



6. 越谷市からの情報を、どのように受け取りたいですか。※複数回答可

市の情報入手手段として、「市の広報誌・チラシ」や「市のホームページ」を利用している人は、全体の半数を超える。「市のLINE公式アカウント」を利用している人は約3割、「市のX(旧Twitter)」は約2割となっている。

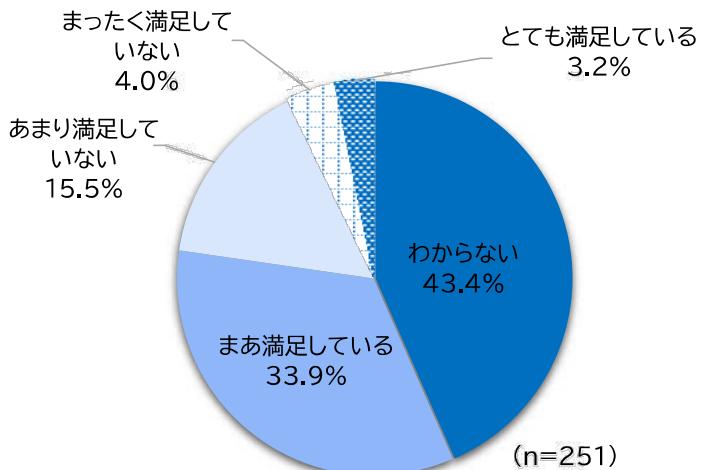


項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
市役所の窓口で直接聞く	18	7.2%
市のホームページ	136	54.2%
市の広報誌・チラシ	141	56.2%
市の Facebook	13	5.2%
市の Instagram	38	15.1%
市の X(旧 Twitter)	49	19.5%
市の YouTube	23	9.2%
市の LINE 公式アカウント	66	26.3%
市のメールマガジン	42	16.7%
市以外の Web メディアや SNS	24	9.6%
市以外のコミュニティ誌や雑誌	21	8.4%
その他(自由記入)	4	1.6%

7. 越谷市の「教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーション」について、どう評価しますか。

「わからない」と回答した人が4割と最も多い、一方で「まあ満足している」、「とても満足している」と回答した人は3割を占める。

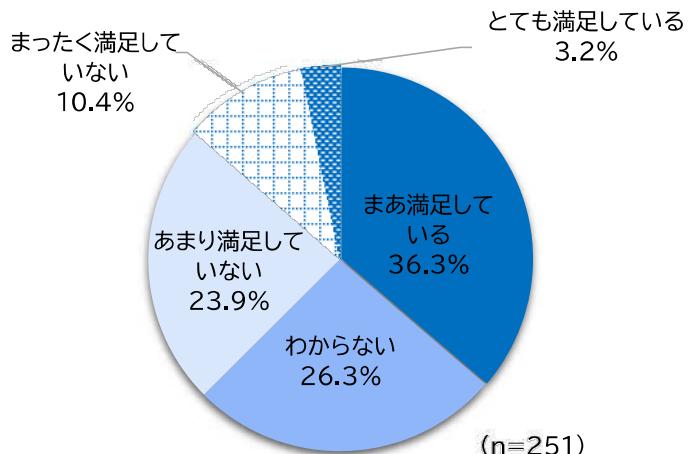
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
とても満足している	8	3.2%
まあ満足している	85	33.9%
あまり満足していない	39	15.5%
まったく満足していない	10	4.0%
わからない	109	43.4%



8. 越谷市の「環境、危機管理、消防、防犯対策、交通安全」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」と回答した人は全体の4割弱となっている。一方で、「わからない」は約3割弱、「あまり満足していない」は2割強となっている。

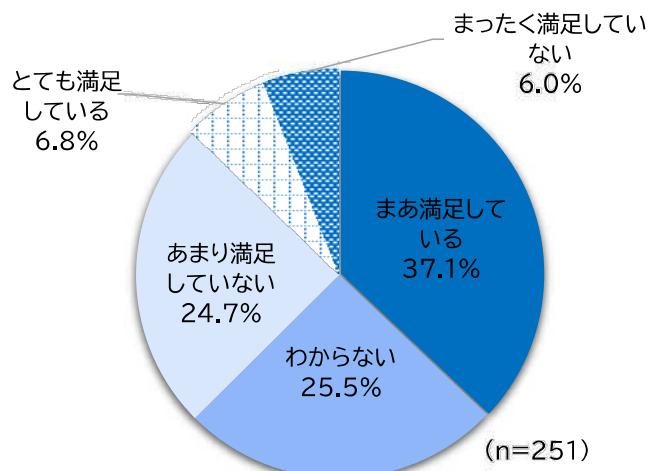
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
とても満足している	8	3.2%
まあ満足している	91	36.3%
あまり満足していない	60	23.9%
まったく満足していない	26	10.4%
わからない	66	26.3%



9. 越谷市の「保険(国民健康保険や介護保険)、医療、子育て、福祉」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」と回答した人は全体の4割弱となっている。一方で、「わからない」は約3割弱、「あまり満足していない」は2割強となっている。

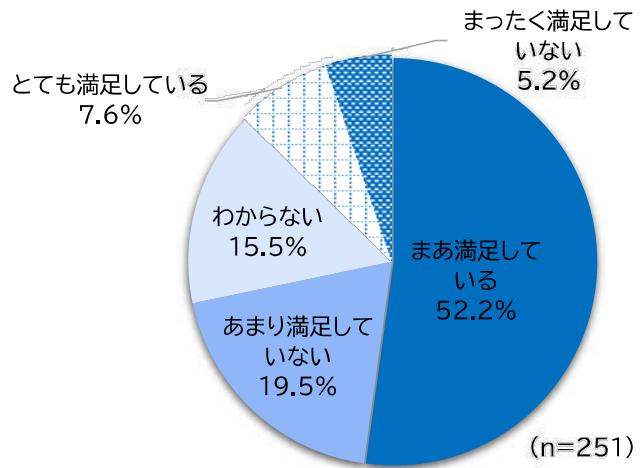
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
とても満足している	17	6.8%
まあ満足している	93	37.1%
あまり満足していない	62	24.7%
まったく満足していない	15	6.0%
わからない	64	25.5%



10. 越谷市の「居住(公的住宅、ごみ収集の情報提供等)、公共施設の整備、都市計画」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」と回答した人は全体の5割強となっている。一方で、「あまり満足していない」は約2割、「わからない」は1割半ばとなっている。

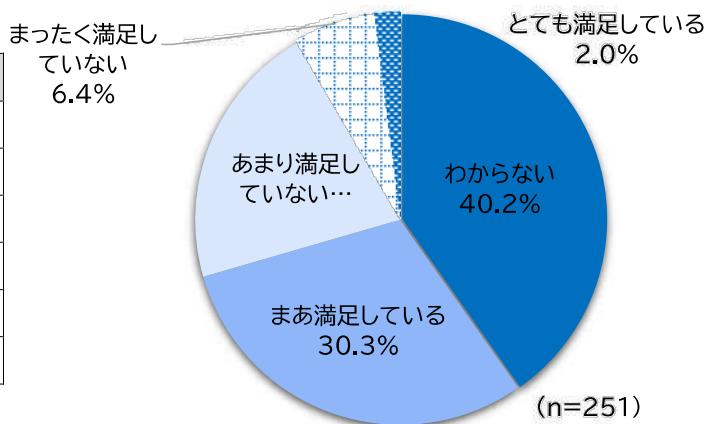
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
とても満足している	19	7.6%
まあ満足している	131	52.2%
あまり満足していない	49	19.5%
まったく満足していない	13	5.2%
わからない	39	15.5%



11. 越谷市の「産業・雇用、観光」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

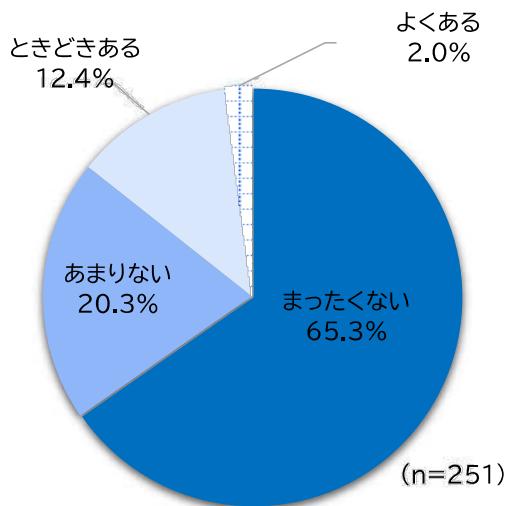
「わからない」と回答した人が4割と多く、次いで「まあ満足している」、「とても満足している」と回答した人が3割を占める。

項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
とても満足している	5	2.0%
まあ満足している	76	30.3%
あまり満足していない	53	21.1%
まったく満足していない	16	6.4%
わからない	101	40.2%



16. 普段の生活で、地域の外国籍市民と交流する機会はありますか。

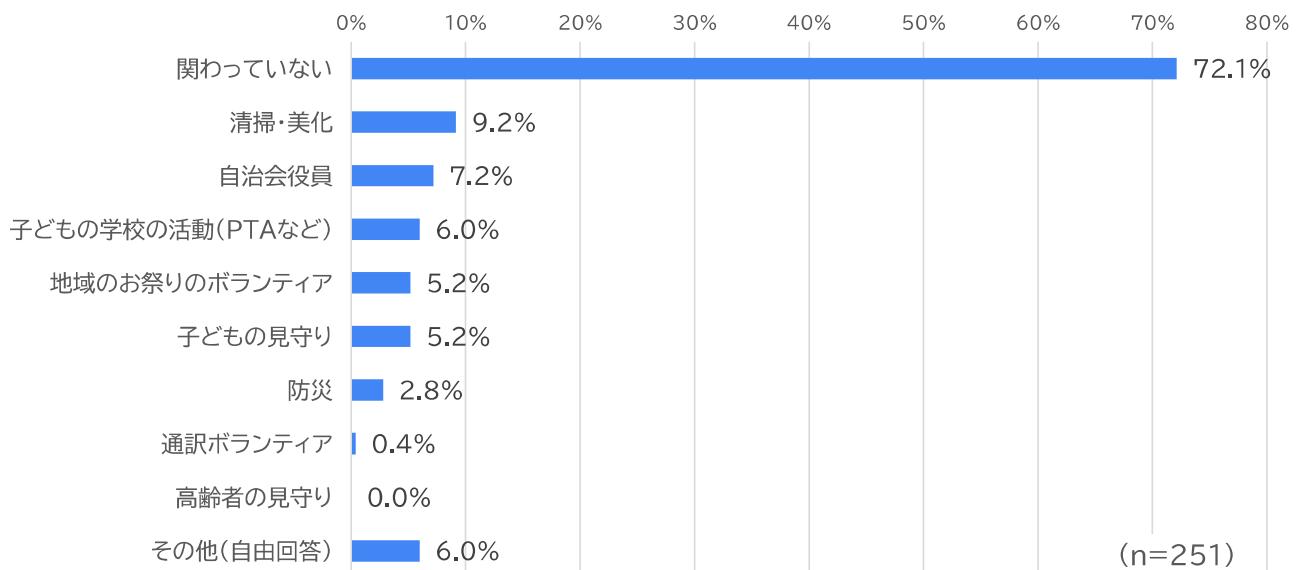
「まったくない」と回答した人は、全体の6割半ばを占めている。一方で、「あまりない」は約2割となっている。



項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
よくある(行事や近所付き合いなどで、日常的に交流している)	5	2.0%
ときどきある (あいさつ程度、限られた場面で交流している)	31	12.4%
あまりない (あいさつしたことはあるが、ほとんど関わりがない)	51	20.3%
まったくない (交流のきっかけがない・話す機会がない)	164	65.3%

12. 現在、地域のどのような活動に関わっていますか。※複数回答可

全体の7割強の人が地域の活動に「関わっていない」と回答している。

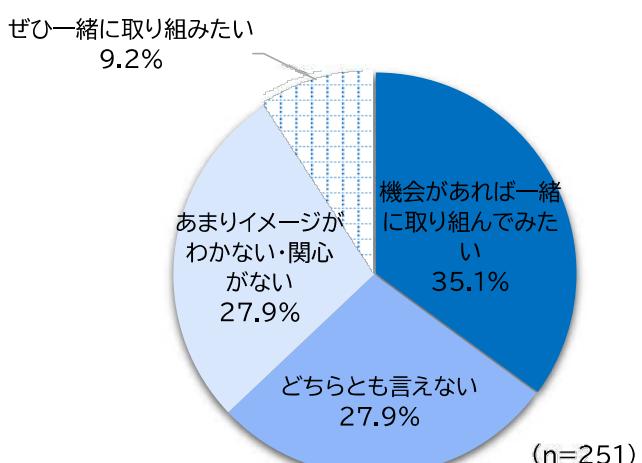


項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
自治会役員	18	7.2%
地域のお祭りのボランティア	13	5.2%
子どもの学校の活動(PTAなど)	15	6.0%
子どもの見守り	13	5.2%
高齢者の見守り	0	0.0%
防災	7	2.8%
清掃・美化	23	9.2%
通訳ボランティア	1	0.4%
関わっていない	181	72.1%
その他(自由回答)	15	6.0%

13. 日本人市民と外国籍市民が一緒に町づくりや防災、防犯をすることについて、どう思いますか。

「機会があれば一緒に取り組んでみたい」と回答した人は、全体の3割半ばとなっている。一方で、「どちらとも言えない」「あまりイメージがわからず、関心がない」は、いずれも約3割となっている。

項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
ぜひ一緒に取り組みたい	23	9.2%
機会があれば一緒に取り組んでみたい	88	35.1%
どちらとも言えない	70	27.9%
あまりイメージがわかない・関心がない	70	27.9%

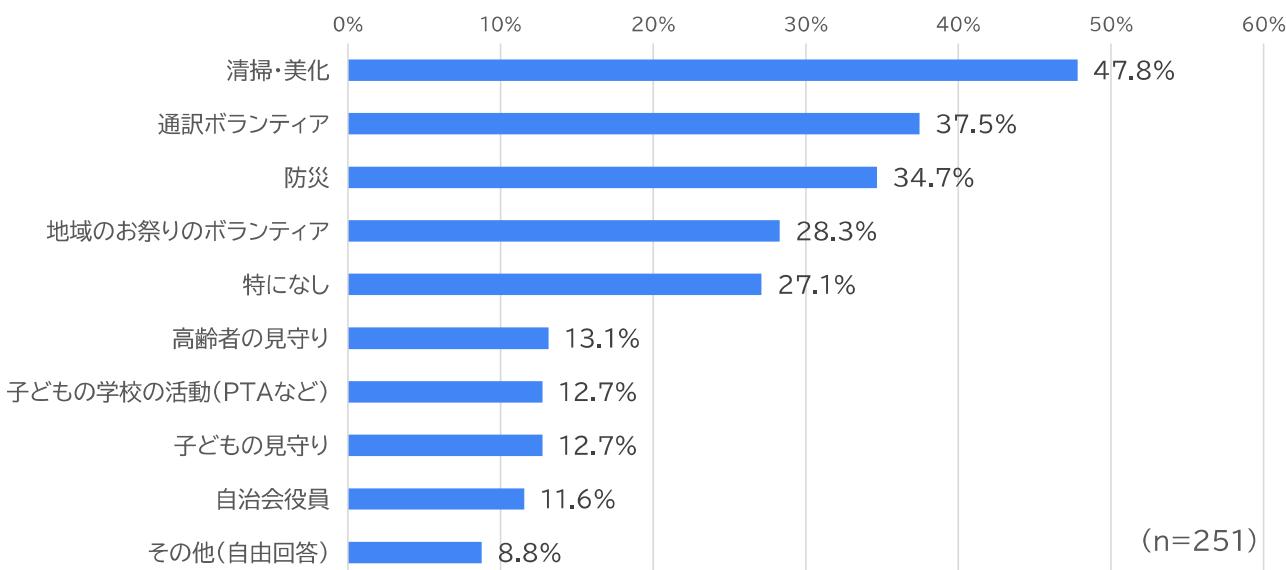


14. 外国籍住市民にどのような地域活動に関わってほしいと感じますか。※複数回答可

関心のある活動としては、「清掃・美化」が全体の約5割と最も多かった。

次いで、「通訳ボランティア」「防災」が3~4割、「地域のお祭りのボランティア」は約3割となっている。

一方で、「特になし」と回答した人も3割弱を占めている。

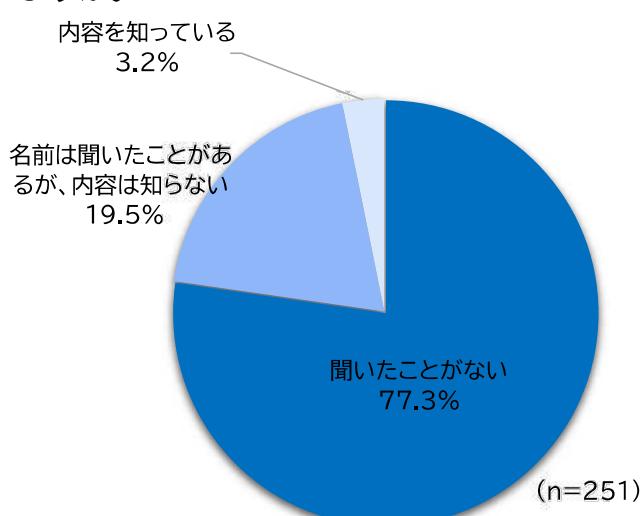


項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
自治会役員	29	11.6%
地域のお祭りのボランティア	71	28.3%
子どもの学校の活動(PTAなど)	32	12.7%
子どもの見守り	32	12.7%
高齢者の見守り	33	13.1%
防災	87	34.7%
清掃・美化	120	47.8%
通訳ボランティア	94	37.5%
特になし	68	27.1%
その他(自由回答)	22	8.8%

15. 越谷市の「多文化共生推進プラン」を知っていますか。

「聞いたことがない」と回答した人が7割を占める。

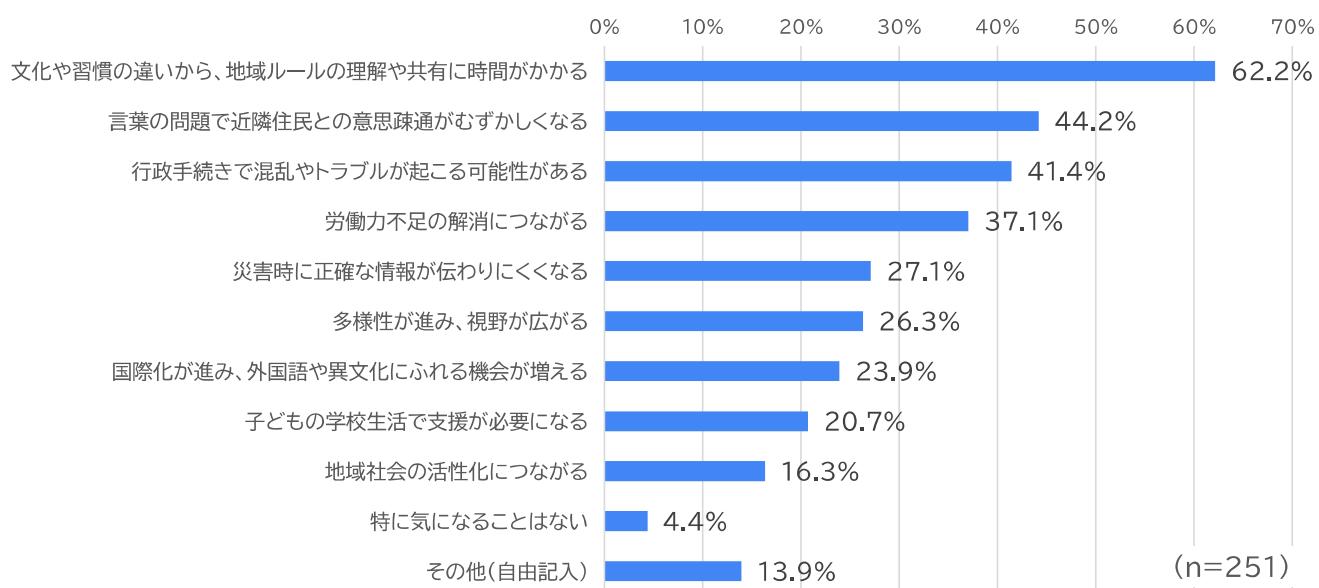
項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
内容を知っている	8	3.2%
名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	49	19.5%
聞いたことがない	194	77.3%



17. 日本社会の少子高齢化が進行する中、外国籍市民の増加についてどのように感じていますか。

※複数回答可

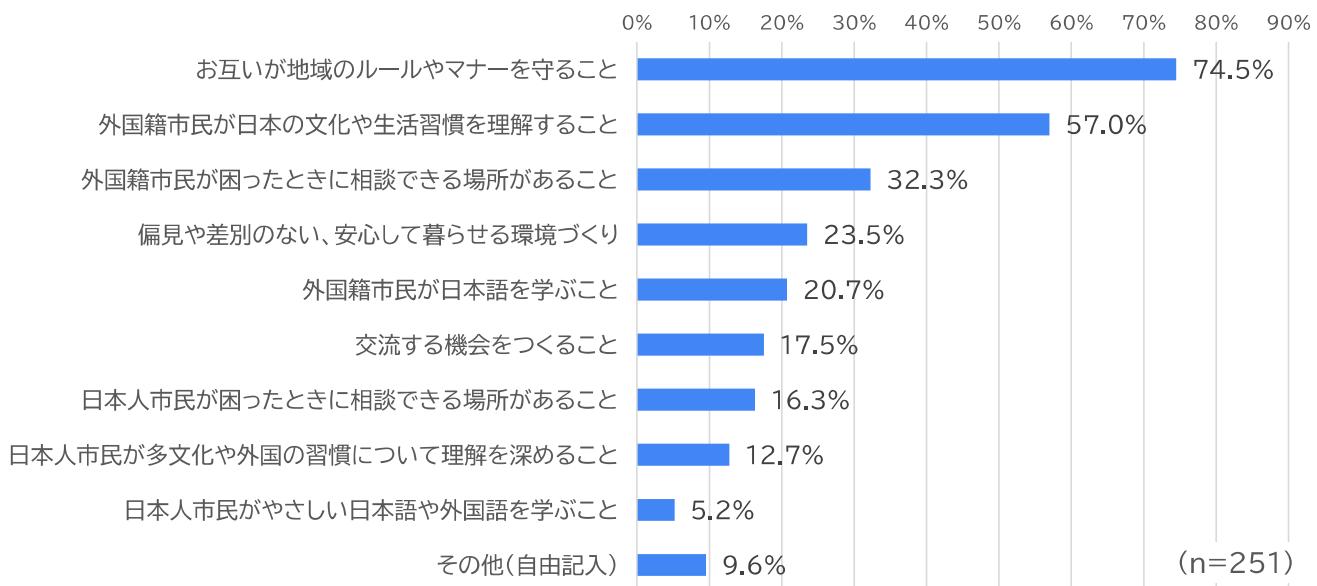
「文化や習慣の違いから地域ルールの理解や共有に時間がかかる」が全体の6割強と最も多かった。次いで、「言葉の問題による意思疎通の難しさ」「行政手続きでの混乱やトラブルの可能性」は、いずれも4割前後となっている。一方で、「労働力不足の解消につながる」「多様性が進み、視野が広がる」など前向きな点を選択した人も、2~3割程度見られた。



項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
労働力不足の解消につながる	93	37.1%
地域社会の活性化につながる	41	16.3%
多様性が進み、視野が広がる	66	26.3%
国際化が進み、外国語や異文化にふれる機会が増える	60	23.9%
言葉の問題で近隣住民との意思疎通がむずかしくなる	111	44.2%
文化や習慣の違いから、地域ルールの理解や共有に時間がかかる	156	62.2%
子どもの学校生活で支援が必要になる	52	20.7%
災害時に正確な情報が伝わりにくくなる	68	27.1%
行政手続きで混乱やトラブルが起こる可能性がある	104	41.4%
特に気になることはなし	11	4.4%
その他(自由記入)	35	13.9%

18. 日本人市民、海外から移住した外国籍市民が同じ地域で暮らすために、大切なことはなんだと思いますか。あなたが特に大事だと思うものを、3つまで選んでください。※複数回答可

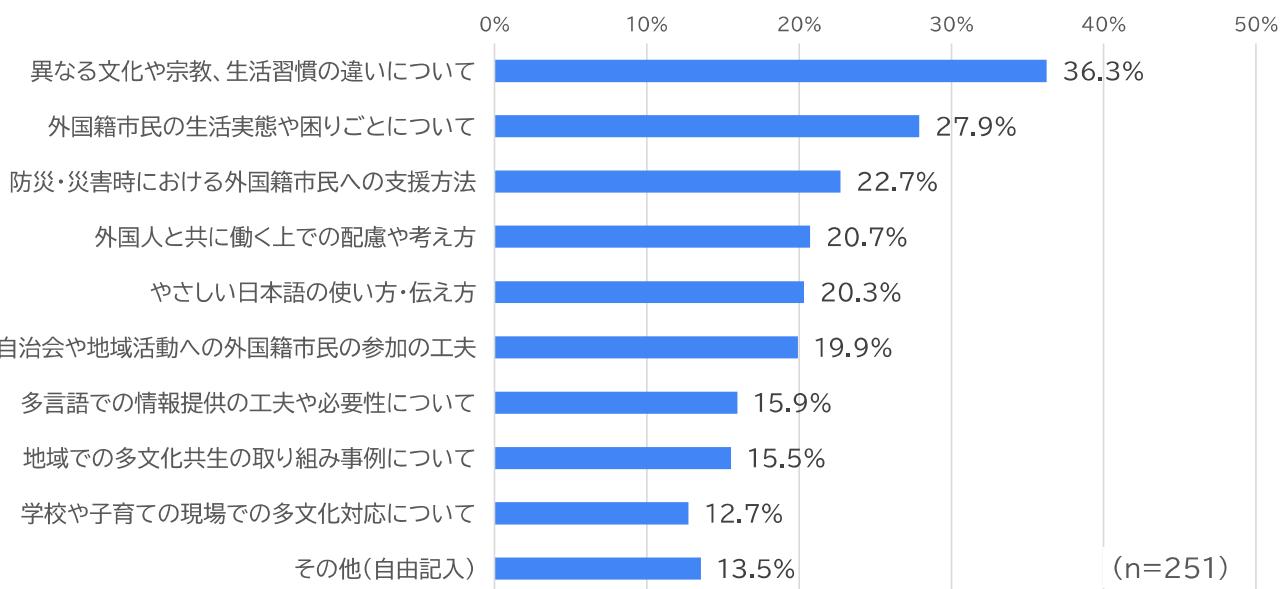
「お互いが地域のルールやマナーを守ること」が全体の7割半ばと最も多かった。次いで、「外国籍市民が日本の文化や生活習慣を理解すること」は6割弱、「外国籍市民が困ったときに相談できる場所があること」は3割強となっている。一方で、「偏見や差別のない環境づくり」や「交流する機会をつくること」は、2割前後となっている。



項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
交流する機会をつくること	44	17.5%
お互いが地域のルールやマナーを守ること	187	74.5%
外国籍市民が日本の文化や生活習慣を理解すること	143	57.0%
日本人市民が多文化や外国の習慣について理解を深めること	32	12.7%
外国籍市民が困ったときに相談できる場所があること	81	32.3%
日本人市民が困ったときに相談できる場所があること	41	16.3%
外国籍市民が日本語を学ぶこと	52	20.7%
日本人市民がやさしい日本語や外国語を学ぶこと	13	5.2%
偏見や差別のない、安心して暮らせる環境づくり	59	23.5%
その他(自由記入)	24	9.6%

19. 地域で外国籍市民と共生するために、学びたいことはありますか。※複数回答可

「異なる文化や宗教、生活習慣の違いについて」が全体の3割強と最も多かった。次いで、「外国籍市民の生活実態や困りごとについて」は約3割、「防災・災害時における外国籍市民への支援方法」は2割強となっている。また、「外国人と共に働く上での配慮や考え方」「やさしい日本語の使い方・伝え方」についても、2割前後の関心が見られた。



項目	回答者数	割合
全体	251	100.0%
外国籍市民の生活実態や困りごとについて	70	27.9%
異なる文化や宗教、生活習慣の違いについて	91	36.3%
やさしい日本語の使い方・伝え方	51	20.3%
多言語での情報提供の工夫や必要性について	40	15.9%
地域での多文化共生の取り組み事例について	39	15.5%
学校や子育ての現場での多文化対応について	32	12.7%
外国人と共に働く上での配慮や考え方	52	20.7%
防災・災害時における外国籍市民への支援方法	57	22.7%
自治会や地域活動への外国籍市民の参加の工夫	50	19.9%
その他(自由記入)	34	13.5%

20. 越谷市の多文化共生について、ご意見・ご要望があればお寄せください。

生活や制度への要望

- 外国籍住民に対する税金や健康保険料の徴収漏れ防止を徹底してほしい。
- 不法滞在者には厳しく対処してほしい。
- 犯罪やマナー違反があればしっかり取り締まってほしい。
- 川口市のような状況にならないよう、事前にルール遵守を徹底させてほしい。
- 外国籍市民が日本語を学べる場をもっと増やしてほしい。
- 外国籍市民向けに防災や生活情報をやさしい日本語・多言語で発信してほしい。
- ゴミ出しや騒音など、生活ルールを守るよう啓発してほしい。
- 外国人を雇用する企業が責任を持って地域に馴染めるようにサポートしてほしい。
- 共生の実態を市民にもっと分かりやすく発信してほしい。
- 子どもが安心して暮らせるように、不届きな人にはしっかり対応してほしい。
- 外国人との交流イベントや、日本語教育を通じて相互理解を深めてほしい。
- 住民からの意見を広く聞き、押し付けにならないように進めてほしい。

治安や共生への不安

- 外国籍の方が増えすぎると治安が悪化するのではないかと不安がある。
- 一部の外国人が生活ルールを守らない場面を見かける。
- 川口市の事例を踏まえると、越谷も同じ道をたどるのではないかと心配。
- 犯罪が増えているように感じる。
- 外国人が集団でたむろする様子が不安。
- 日本人だけに共生の努力を求められている感じ、不公平。
- 多文化共生より優先すべき課題(治安・子育てなど)がある。
- 急激に外国籍住民が増えると文化摩擦や混乱を招くのではないか。

その他

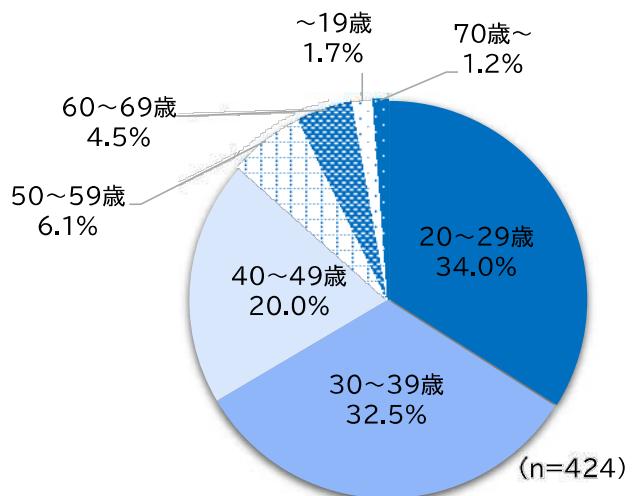
- 特になし。
- 何も分からないので判断できない。
- 住んでいる地域によって印象が異なる。
- 個人による違いも大きいと思う。

外国籍市民

1. 年齢

20代から30代で回答者の6割以上を占める。

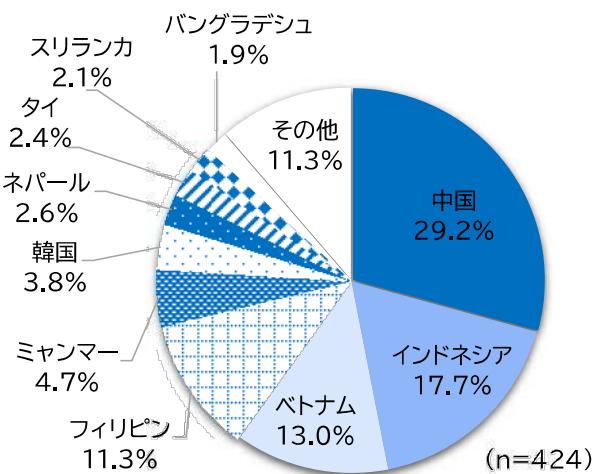
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
~19歳	7	1.7%
20~29歳	144	34.0%
30~39歳	138	32.5%
40~49歳	85	20.0%
50~59歳	26	6.1%
60~69歳	19	4.5%
70歳~	5	1.2%



2. 国籍

中国、インドネシア、ベトナム、フィリピンの4か国で約7割を占める。

項目	回答数	割合
全体	424	100.0%
中国	124	29.2%
インドネシア	75	17.7%
ベトナム	55	13.0%
フィリピン	48	11.3%
ミャンマー	20	4.7%
韓国	16	3.8%
ネパール	11	2.6%
タイ	10	2.4%
スリランカ	9	2.1%
バングラデシュ	8	1.9%
その他	48	11.3%

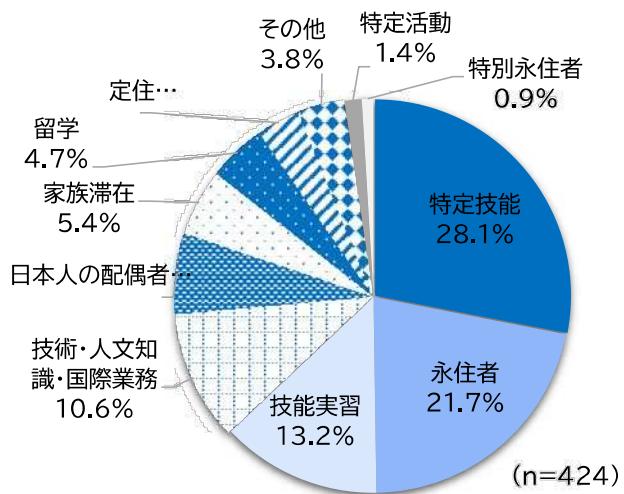


3. 在留資格

在留資格では、「特定技能」が全体の3割弱と最も多かった。

次いで、「永住者」が2割強、「技能実習」が1割強となっている。

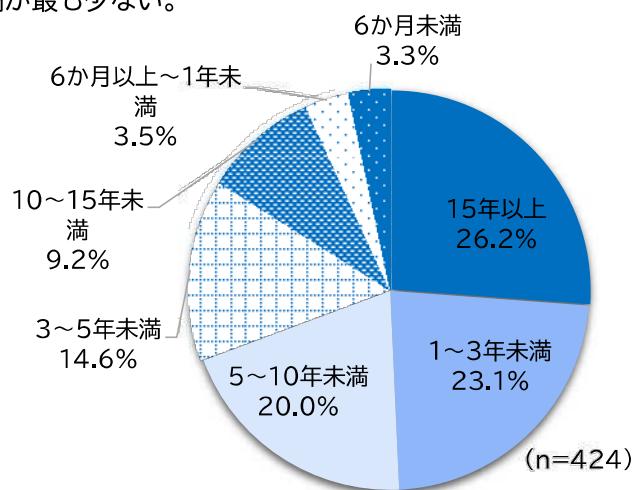
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
永住者	92	21.7%
技能実習	56	13.2%
技術・人文知識・国際業務	45	10.6%
留学	20	4.7%
家族滞在	23	5.4%
特別永住者	4	0.9%
定住者	15	3.5%
日本人の配偶者等	28	6.6%
特定技能	119	28.1%
特定活動	6	1.4%
その他(自由回答)	16	3.8%



4. 日本における通算生活期間

日本での在住期間は15年以上が最も多く、1年未満が最も少ない。

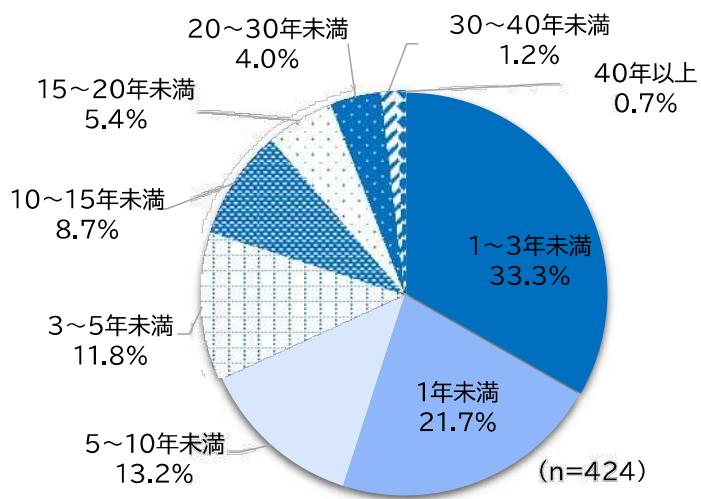
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
6か月未満	14	3.3%
6か月以上～1年未満	15	3.5%
1～3年未満	98	23.1%
3～5年未満	62	14.6%
5～10年未満	85	20.0%
10～15年未満	39	9.2%
15年以上	111	26.2%



5. 越谷市に住んでどのくらいですか。

1~3年未満が最も多く、1年未満を含めると過半数が3年未満の在住者である。

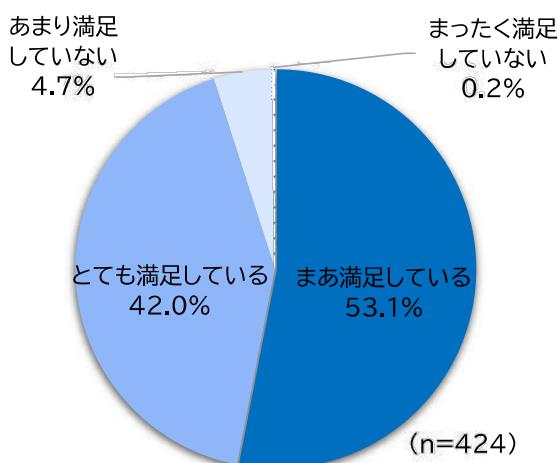
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
1年未満	92	21.7%
1~3年未満	141	33.3%
3~5年未満	50	11.8%
5~10年未満	56	13.2%
10~15年未満	37	8.7%
15~20年未満	23	5.4%
20~30年未満	17	4.0%
30~40年未満	5	1.2%
40年以上	3	0.7%



6. 現在の越谷市での暮らしに満足していますか。

9割の人が市での暮らしに満足している。

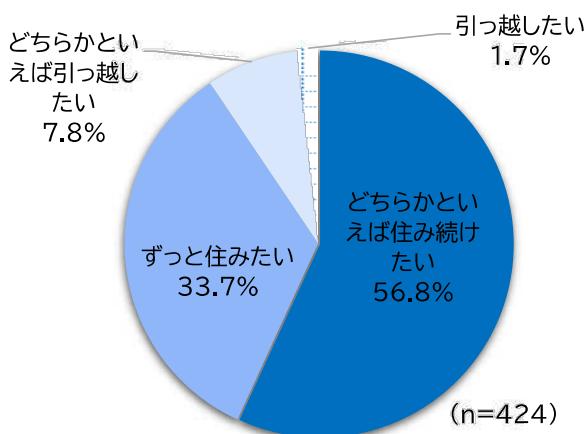
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
とても満足している	178	42.0%
まあ満足している	225	53.1%
あまり満足していない	20	4.7%
まったく満足していない	1	0.2%



7. 今後も越谷市に住み続けたいですか。

8割の人が今後も住みたいと思っている。

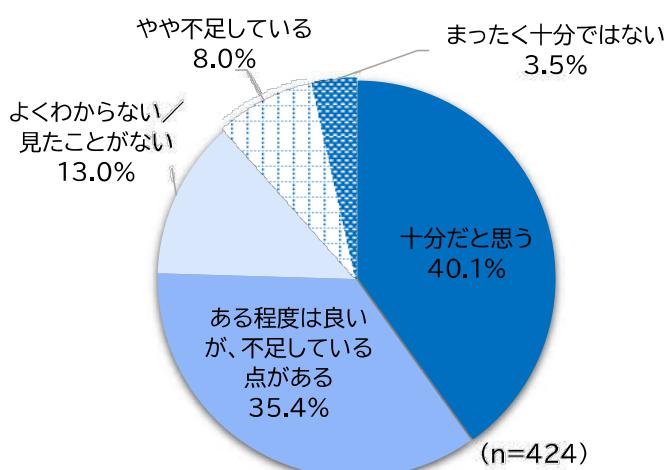
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
ずっと住みたい	143	33.7%
どちらかといえば住み続けたい	241	56.8%
どちらかといえば引っ越ししたい	33	7.8%
引っ越ししたい	7	1.7%



8. 越谷市の外国籍市民向けの情報提供は十分ですか。

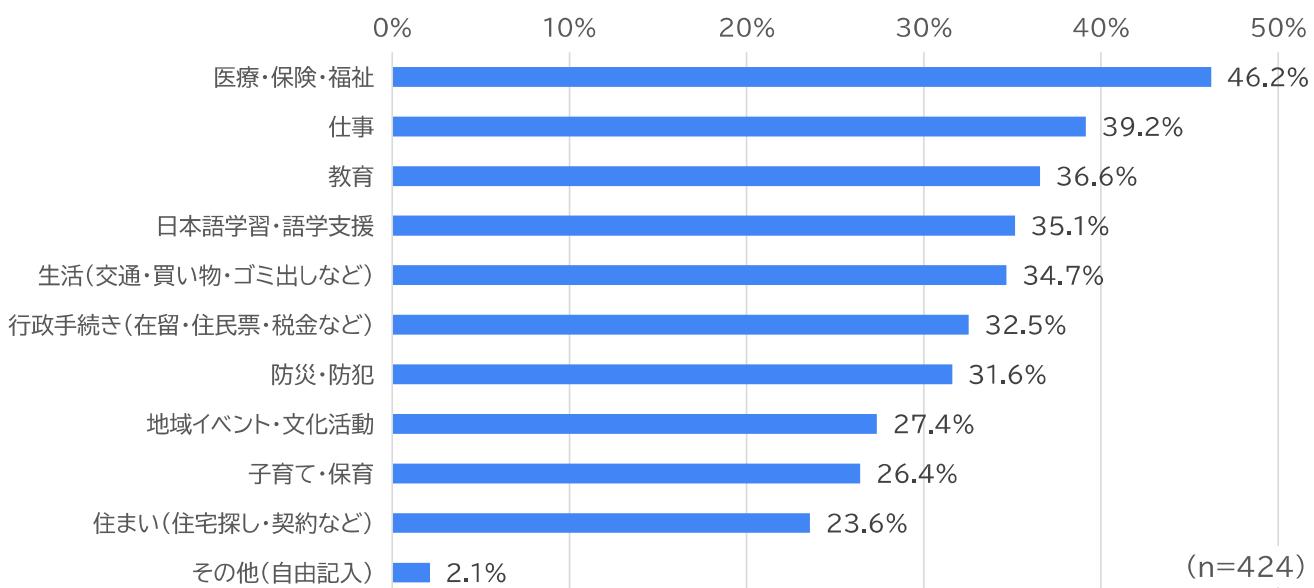
「十分だと思う」と回答した人は、全体の4割となっている。一方で、不足していると感じる人も3割半ばを占める。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
十分だと思う	170	40.1%
ある程度は良いが、不足している点がある	150	35.4%
やや不足している	34	8.0%
まったく十分ではない	15	3.5%
よくわからない/見たことがない	55	13.0%



9. 越谷市に関して、どのような情報が欲しいですか。※複数回答可

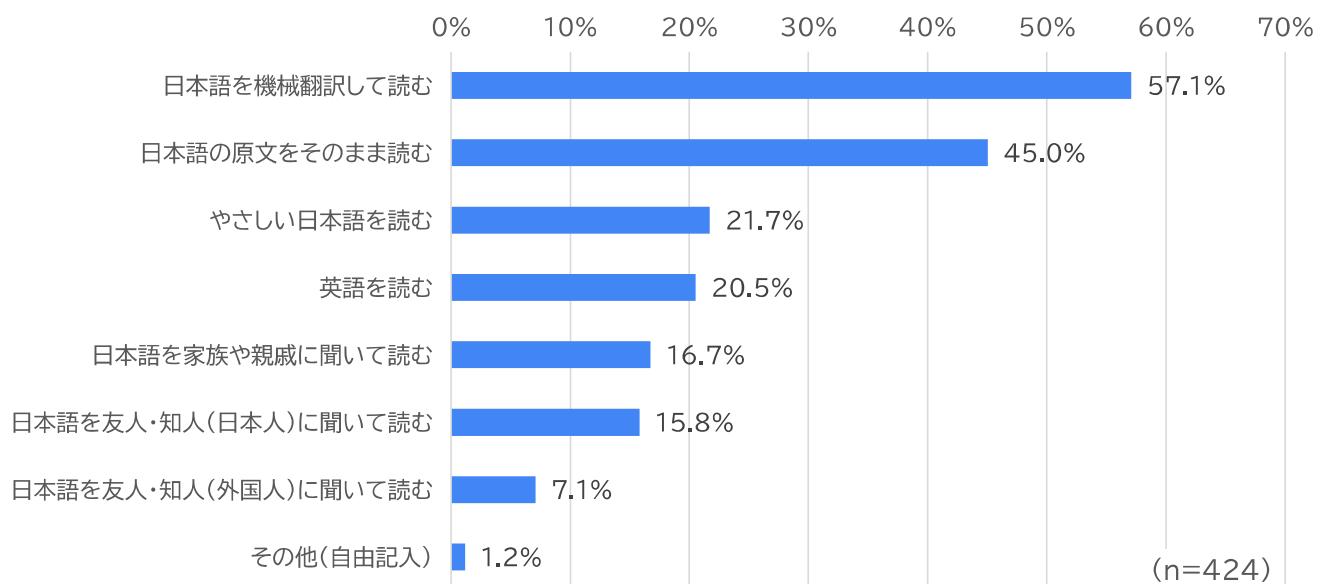
「医療・保険・福祉」が全体の4割半と最も多かった。次いで、「仕事」「教育」「日本語学習・語学支援」「生活(交通・買い物・ごみ出しなど)」が、いずれも3割前後を占めている。



項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
教育	155	36.6%
子育て・保育	112	26.4%
防災・防犯	134	31.6%
医療・保険・福祉	196	46.2%
日本語学習・語学支援	149	35.1%
仕事	166	39.2%
住まい(住宅探し・契約など)	100	23.6%
行政手続き(在留・住民票・税金など)	138	32.5%
生活(交通・買い物・ゴミ出しなど)	147	34.7%
地域イベント・文化活動	116	27.4%
その他(自由記入)	9	2.1%

10. 市の情報について、母語での翻訳がないとき、どのような手段で情報を読みますか。※複数回答可

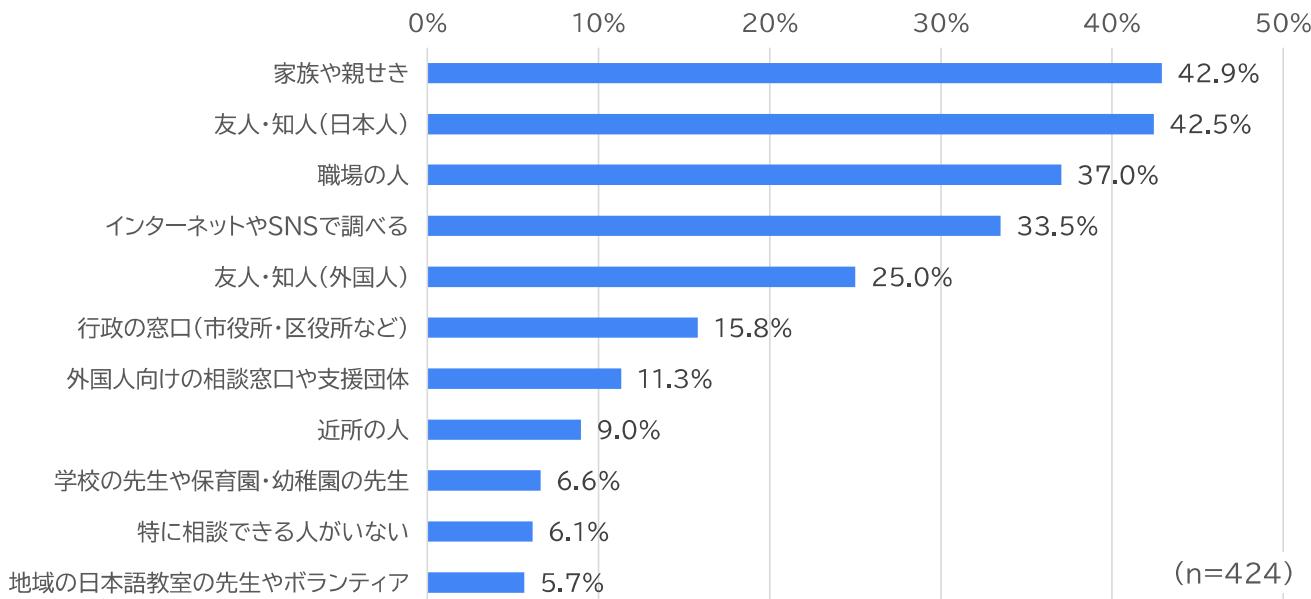
「日本語を機械翻訳して読む」が全体の6割弱と最も多かった。次いで、「日本語の原文をそのまま読む」は4割半ばとなっている。また、「やさしい日本語」や「英語」で読む人も、それぞれ2割前後を占めている。



項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
日本語の原文をそのまま読む	191	45.0%
日本語を機械翻訳して読む	242	57.1%
日本語を家族や親戚に聞いて読む	71	16.7%
日本語を友人・知人(日本人)に聞いて読む	67	15.8%
日本語を友人・知人(外国人)に聞いて読む	30	7.1%
やさしい日本語を読む	92	21.7%
英語を読む	87	20.5%
その他(自由記入)	5	1.2%

11. 分からないことや困ったことがあった場合、誰に相談しますか。※複数回答可

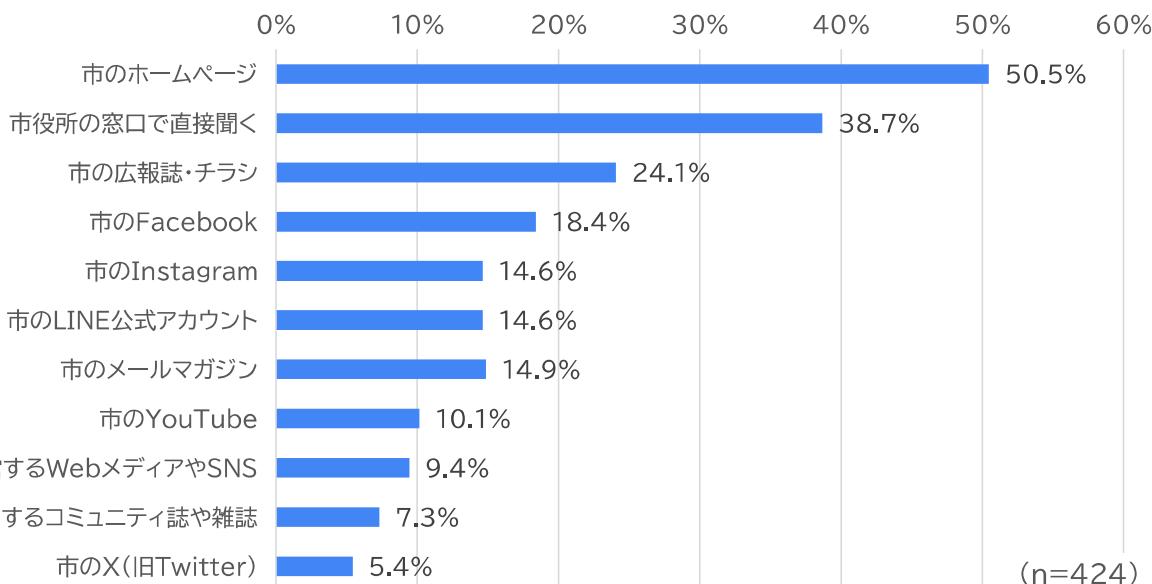
「家族や親せき」「友人・知人(日本人)」が、いずれも全体の4割強と多かった。次いで、「職場の人」は4割弱、「インターネットやSNSで調べる」は3割強となっている。一方で、「行政の窓口」や「外国人向けの相談窓口・支援団体」は、1割前後にとどまっている。



項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
家族や親せき	182	42.9%
友人・知人(日本人)	180	42.5%
友人・知人(外国人)	106	25.0%
職場の人	157	37.0%
近所の人	38	9.0%
学校の先生や保育園・幼稚園の先生	28	6.6%
地域の日本語教室の先生やボランティア	24	5.7%
行政の窓口(市役所・区役所など)	67	15.8%
外国人向けの相談窓口や支援団体	48	11.3%
インターネットやSNSで調べる	142	33.5%
特に相談できる人がいない	26	6.1%

12. 越谷市からの情報を、どのように受け取りたいですか。※複数回答可

「市のホームページ」を利用している人が全体の5割強と最も多かった。次いで、「市役所の窓口で直接聞く」は4割弱、「市の広報誌・チラシ」は2割半ばとなっている。また、SNSについては「Facebook」「Instagram」「LINE公式アカウント」などが、1~2割程度となっている。

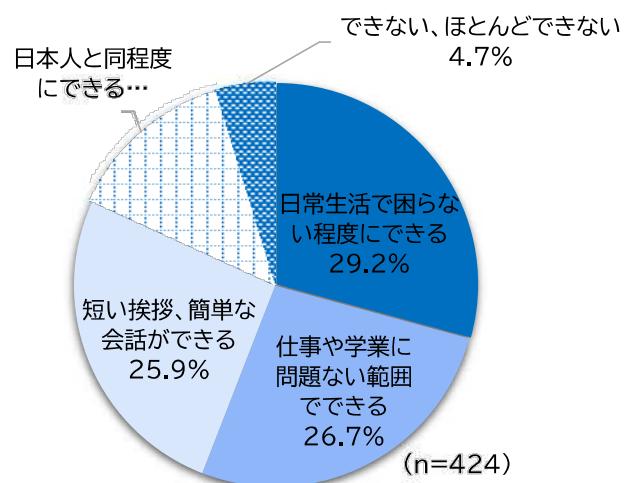


項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
市役所の窓口で直接聞く	164	38.7%
市のホームページ	214	50.5%
市の広報誌・チラシ	102	24.1%
市の Facebook	78	18.4%
市の Instagram	62	14.6%
市の X(旧 Twitter)	23	5.4%
市の YouTube	43	10.1%
市の LINE 公式アカウント	62	14.6%
市のメールマガジン	63	14.9%
市以外が運営する Web メディアや SNS	40	9.4%
市以外が運営するコミュニティ誌や雑誌	31	7.3%

13. あなたはどのくらい日本語ができますか。

5割の人が生活や仕事上で必要な日本語が話せる。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
日本人と同程度にできる	57	13.4%
仕事や学業に問題ない範囲でできる	113	26.7%
日常生活で困らない程度にできる	124	29.2%
短い挨拶、簡単な会話ができる	110	25.9%
できない、ほとんどできない	20	4.7%

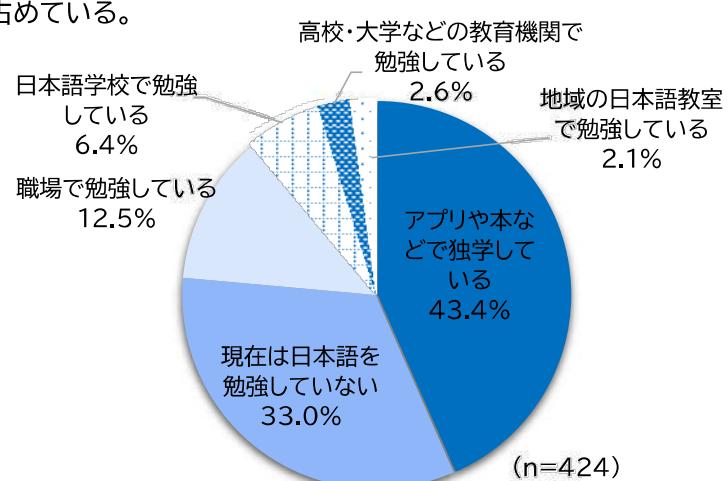


14. 現在、日本語を勉強していますか。

「アプリや本などで独学している」人が全体の4割強と最も多い。

一方で、「現在は日本語を勉強していない」人も3割強を占めている。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
日本語学校で勉強している	27	6.4%
高校・大学などの教育機関で勉強している	11	2.6%
職場で勉強している	53	12.5%
地域の日本語教室で勉強している	9	2.1%
アプリや本などで独学している	184	43.4%
現在は日本語を勉強していない	140	33.0%



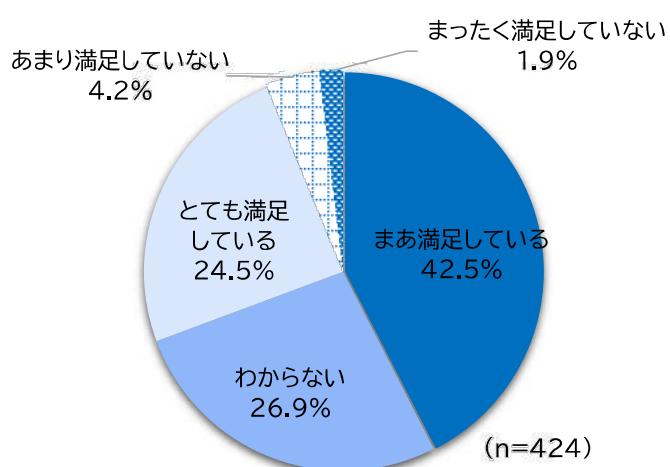
15. 越谷市の「教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーション」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」と回答した人が全体の4割強と最も多い。

次いで、「とても満足している」は約2割半ば、

「わからない」は3割弱となっている。

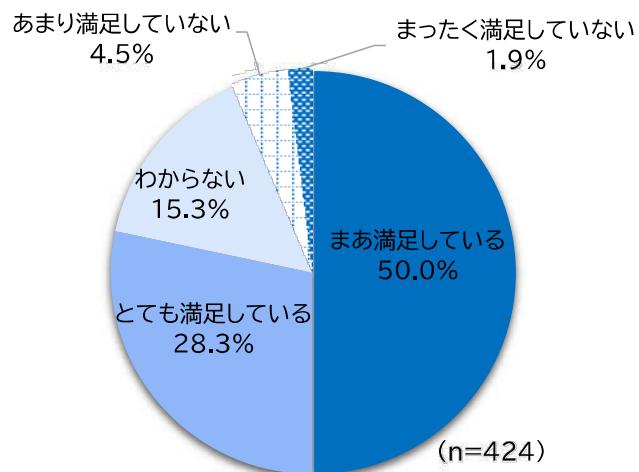
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
とても満足している	104	24.5%
まあ満足している	180	42.5%
あまり満足していない	18	4.2%
まったく満足していない	8	1.9%
わからない	114	26.9%



16. 越谷市の「環境、危機管理、消防、防犯対策、交通安全」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」と回答した人は、全体の5割を占めている。また、「とても満足している」は約3割、「わからない」は1割半ばとなっている。

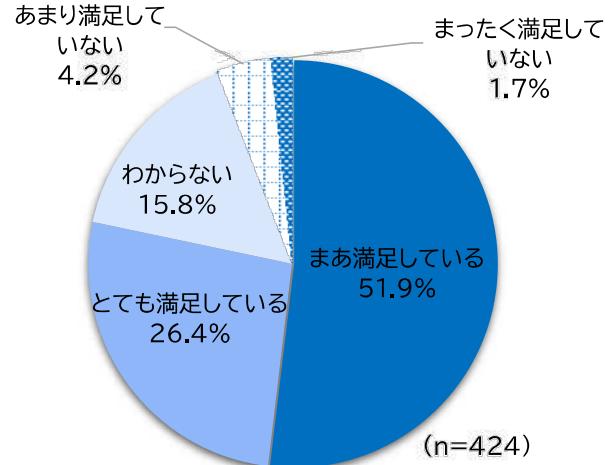
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
とても満足している	120	28.3%
まあ満足している	212	50.0%
あまり満足していない	19	4.5%
まったく満足していない	8	1.9%
わからない	65	15.3%



17. 越谷市の「保険(国民健康保険や介護保険)、医療、子育て、福祉」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」、「とても満足している」と回答した人が7割強を占める。

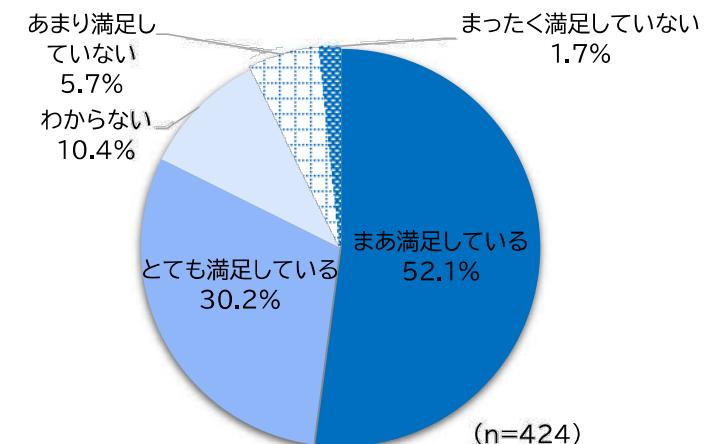
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
とても満足している	112	26.4%
まあ満足している	220	51.9%
あまり満足していない	18	4.2%
まったく満足していない	7	1.7%
わからない	67	15.8%



18. 越谷市の「居住(公的住宅、ごみ収集の情報提供等)、公共施設の整備、都市計画」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

「まあ満足している」、「とても満足している」と回答した人が8割強を占める。

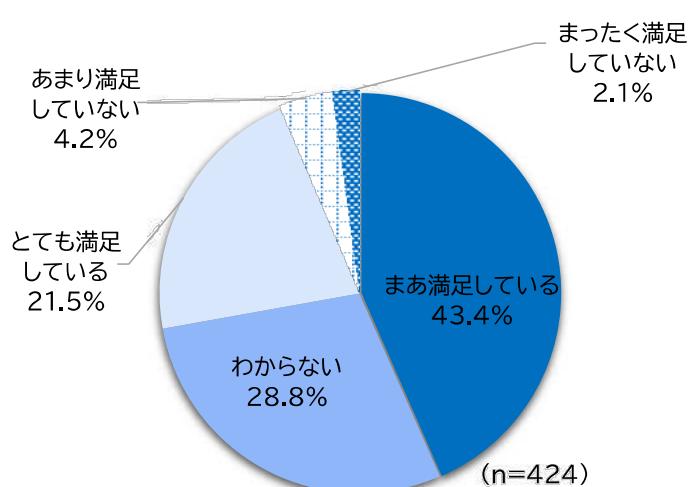
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
とても満足している	128	30.2%
まあ満足している	221	52.1%
あまり満足していない	24	5.7%
まったく満足していない	7	1.7%
わからない	44	10.4%



19. 越谷市の「産業・雇用、観光」についての取組・行政サービスについて、どう評価しますか。

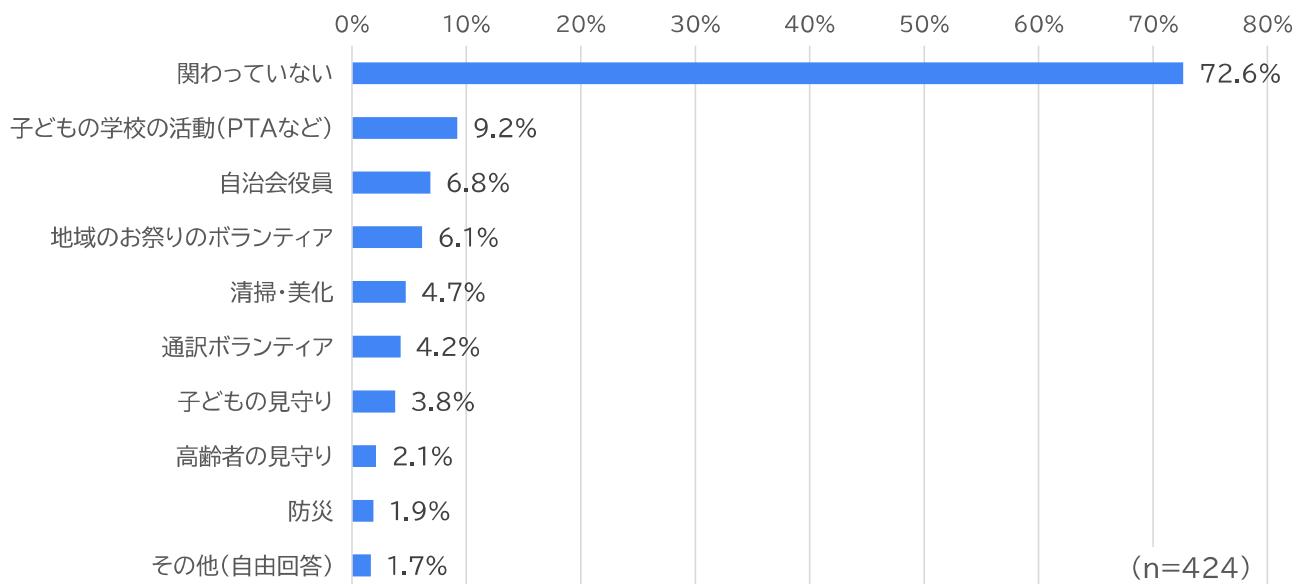
「まあ満足している」、「とても満足している」と回答した人が6割強を占める。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
とても満足している	91	21.5%
まあ満足している	184	43.4%
あまり満足していない	18	4.2%
まったく満足していない	9	2.1%
わからない	122	28.8%



20. 現在、地域のどのような活動に関わっていますか。※複数回答可

7割強の人が地域の活動に「関わっていない」と回答している。関わっている内容としては、「子どもの学校の活動(PTAなど)」や「自治会役員」「地域のお祭りのボランティア」が、いずれも1割未満となっている。

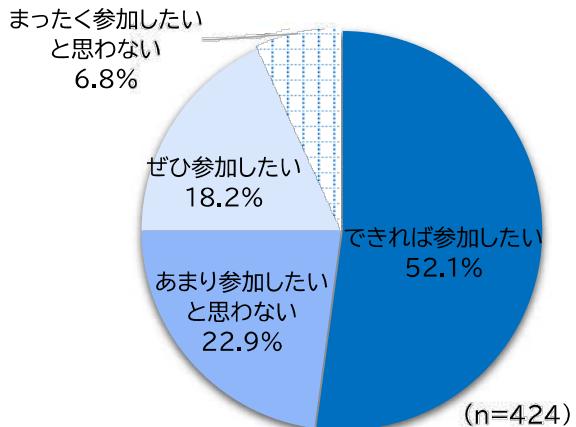


項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
自治会役員	29	6.8%
地域のお祭りのボランティア	26	6.1%
子どもの学校の活動(PTAなど)	39	9.2%
子どもの見守り	16	3.8%
高齢者の見守り	9	2.1%
防災	8	1.9%
清掃・美化	20	4.7%
通訳ボランティア	18	4.2%
関わっていない	308	72.6%
その他(自由回答)	7	1.7%

21. 今後、地域活動に参加したいですか。

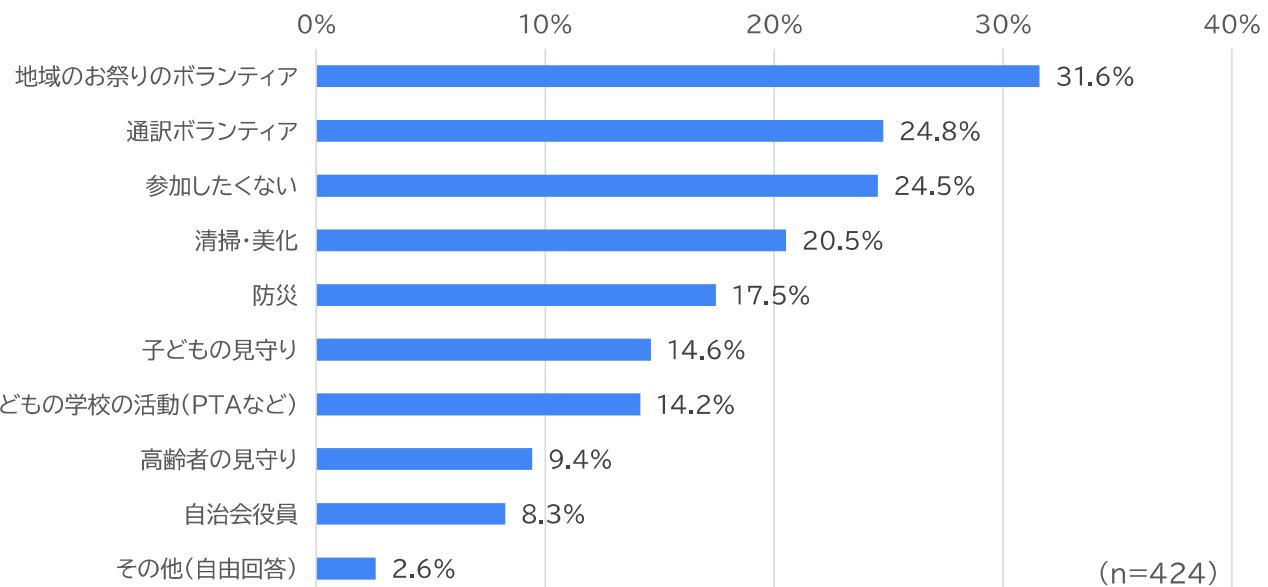
「できれば参加したい」、「ぜひ参加したい」と回答した人は7割を占める。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
ぜひ参加したい	77	18.2%
できれば参加したい	221	52.1%
あまり参加したいと思わない	97	22.9%
まったく参加したいと思わない	29	6.8%



22. 今後、参加したい地域活動を教えてください。※複数回答可

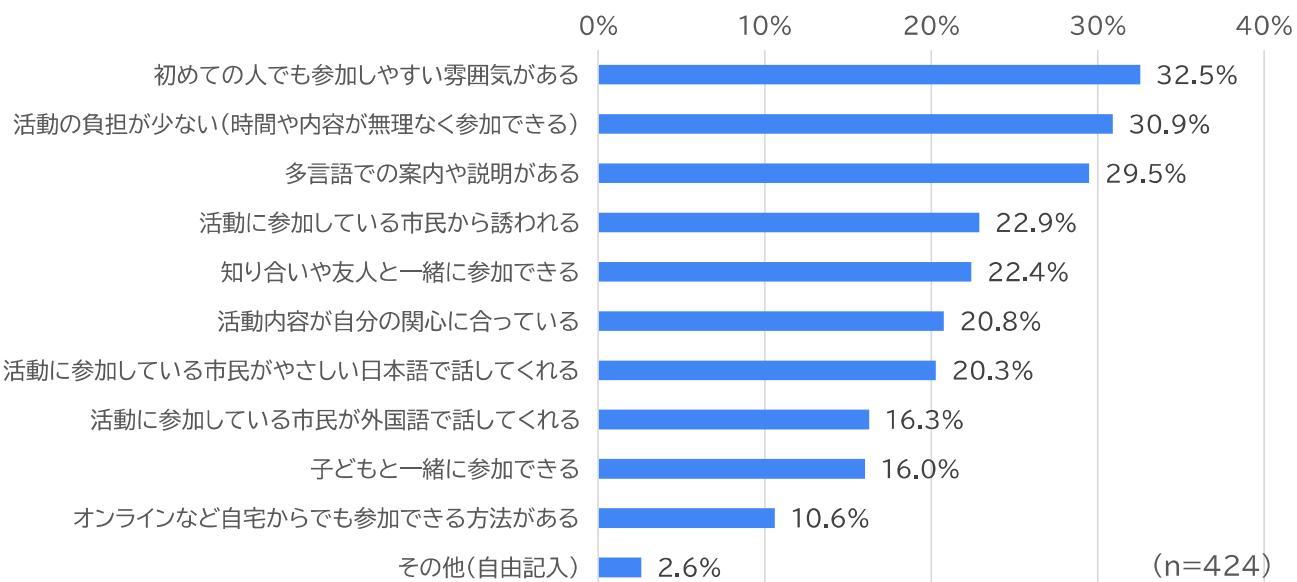
「地域のお祭りのボランティア」「通訳ボランティア」「清掃・美化」に参加したい人が多く、いずれも全体の2~3割を占めている。一方で、「参加したくない」と回答した人は、全体の2割強となっている。



項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
自治会役員	35	8.3%
地域のお祭りのボランティア	134	31.6%
子どもの学校の活動(PTAなど)	60	14.2%
子どもの見守り	62	14.6%
高齢者の見守り	40	9.4%
防災	74	17.5%
清掃・美化	87	20.5%
通訳ボランティア	105	24.8%
参加したくない	104	24.5%
その他(自由回答)	11	2.6%

23. どんなきっかけや取り組みがあれば、地域活動に参加したいですか。あなたが特に大事だと思うものを、3つまで選んでください。※複数回答可

「初めての人でも参加しやすい雰囲気がある」「活動の負担が少ない」が、いずれも全体の3割強を占めている。また、「多言語での案内や説明がある」も約3割となっている。

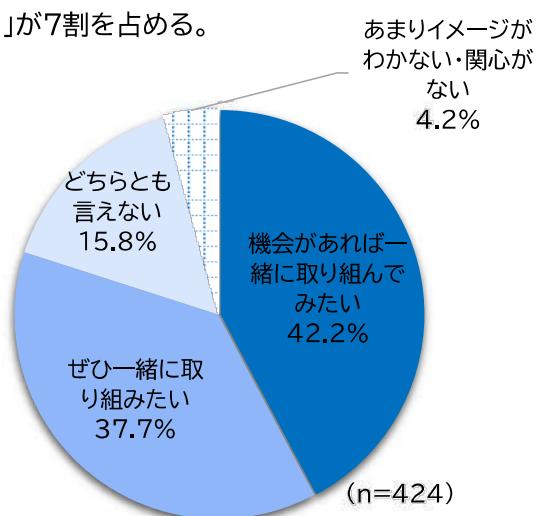


項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
活動に参加している市民から誘われる	97	22.9%
多言語での案内や説明がある	125	29.5%
活動の負担が少ない(時間や内容が無理なく参加できる)	131	30.9%
子どもと一緒に参加できる	68	16.0%
知り合いや友人と一緒に参加できる	95	22.4%
初めての人でも参加しやすい雰囲気がある	138	32.5%
活動内容が自分の関心に合っている	88	20.8%
活動に参加している市民が外国語で話してくれる	69	16.3%
活動に参加している市民がやさしい日本語で話してくれる	86	20.3%
オンラインなど自宅からでも参加できる方法がある	45	10.6%
その他(自由記入)	11	2.6%

24. 日本人住民と外国籍市民が一緒に町づくりや防災、防犯をすることについて、どう思いますか。

「機会があれば一緒に取り組んでみたい」、「ぜひ一緒に取り組みたい」が7割を占める。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
ぜひ一緒に取り組みたい	160	37.7%
機会があれば一緒に取り組んでみたい	179	42.2%
どちらとも言えない	67	15.8%
あまりイメージがわからない・関心がない	18	4.2%

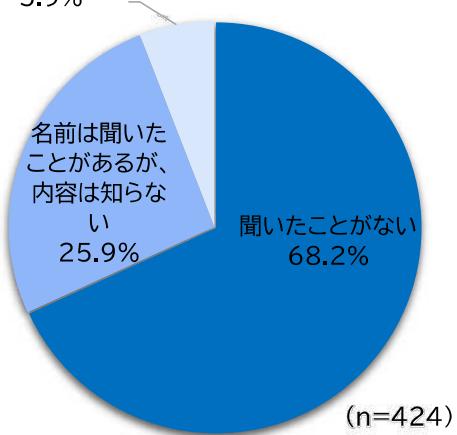


25. 越谷市の「多文化共生推進プラン」を知っていますか。

7割弱の人が「聞いたことない」と回答している。

内容を知っている
5.9%

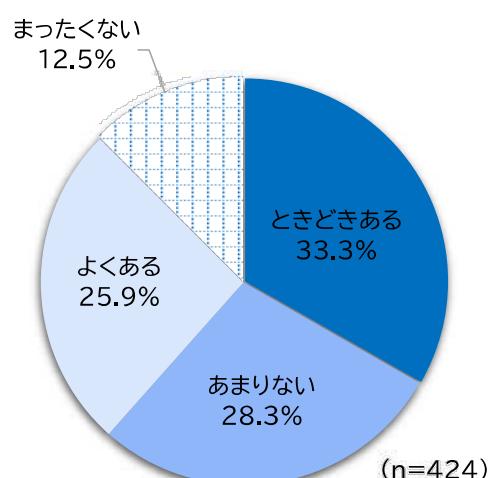
項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
内容を知っている	25	5.9%
名前は聞いたことがあるが、内容は知らない	110	25.9%
聞いたことがない	289	68.2%



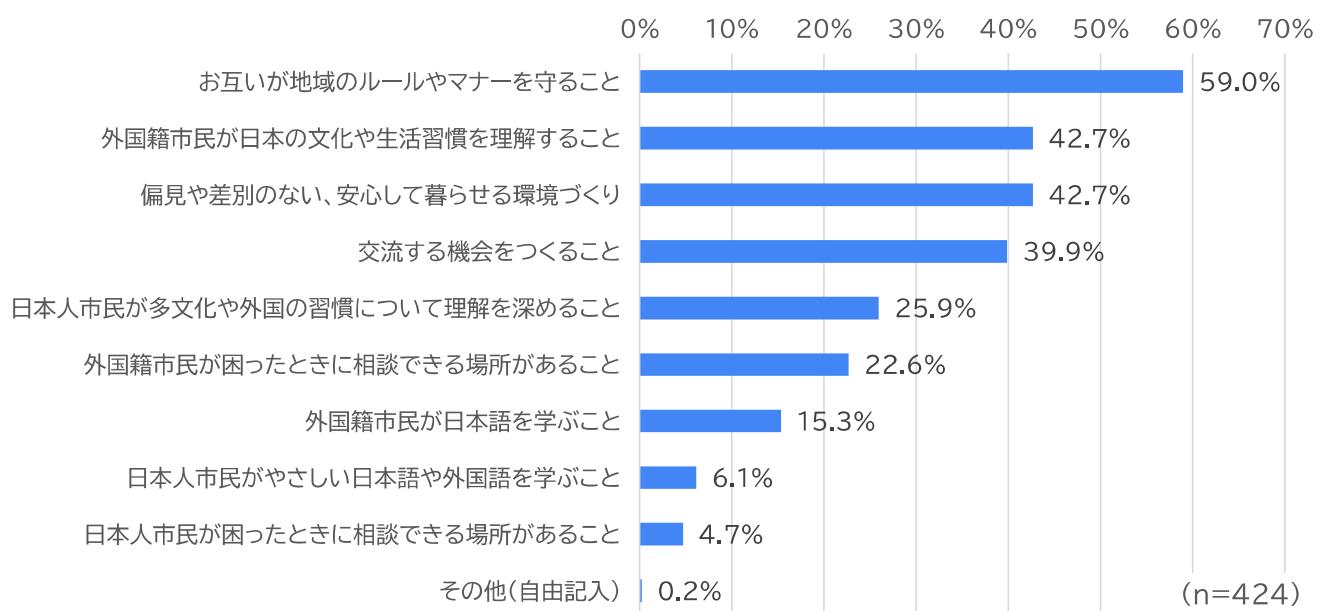
26. 普段の生活で、地域の日本人市民と交流する機会はありますか。

6割弱の人が「ときどきある」、「よくある」と回答／「あまりない」、「まったくない」は3割強を占める。

項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
よくある (行事や近所付き合いなどで、日常的に交流している)	110	25.9%
ときどきある (あいさつ程度、限られた場面で交流している)	141	33.3%
あまりない (あいさつしたことはあるが、ほとんど関わりがない)	120	28.3%
まったくない (交流のきっかけがない・話す機会がない)	53	12.5%



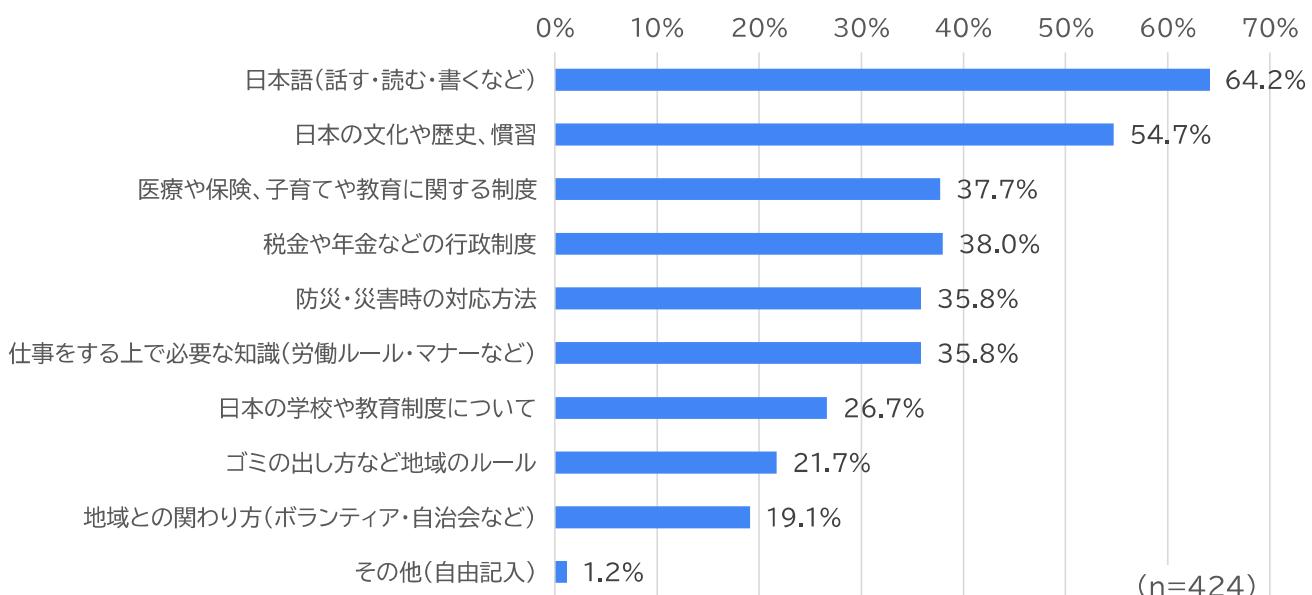
27. 日本人市民、海外から移住した外国籍市民が同じ地域で暮らすために、大切なことはなんだと思いますか。あなたが特に大事だと思うものを、3つまで選んでください。※複数回答可
 「お互いが地域のルールやマナーを守ること」が全体の6割弱と最も多い。また、「外国籍市民が日本の文化や生活習慣を理解すること」「偏見や差別のない環境づくり」「交流する機会をつくること」は、4割前後を占める。



項目	回答者数	割合
日本人市民、海外から移住した外国籍市民が同じ地域で暮らすために、大切なことはなんだと思いますか。あなたが特に大事だと思うものを、3つまで選んでください。※複数回答可	424	100.0%
日本人市民が多文化や外国の習慣について理解を深めること	169	39.9%
お互いが地域のルールやマナーを守ること	250	59.0%
偏見や差別のない、安心して暮らせる環境づくり	181	42.7%
外国籍市民が困ったときに相談できる場所があること	110	25.9%
日本人市民がやさしい日本語や外国語を学ぶこと	96	22.6%
日本人市民が困ったときに相談できる場所があること	65	15.3%
外国籍市民が日本語を学ぶこと	20	4.7%
偏見や差別のない、安心して暮らせる環境づくり	1	0.2%
その他(自由記入)		

28. 日本で生活していく上で、今後どのようなことを学びたいですか。※複数回答可

「日本語(話す・読む・書くなど)」が全体の6割強と最も多かった。次いで、「日本の文化や歴史、慣習」は5割強、「医療や保険、税金などの制度」「防災・仕事に関する知識」は3~4割を占めている。



項目	回答者数	割合
全体	424	100.0%
日本語(話す・読む・書くなど)	272	64.2%
日本の文化や歴史、慣習	232	54.7%
防災・災害時の対応方法	152	35.8%
医療や保険、子育てや教育に関する制度	160	37.7%
日本の学校や教育制度について	113	26.7%
税金や年金などの行政制度	161	38.0%
ゴミの出し方など地域のルール	92	21.7%
仕事をする上で必要な知識(労働ルール・マナーなど)	152	35.8%
地域との関わり方(ボランティア・自治会など)	81	19.1%
その他(自由記入)	5	1.2%

29. 越谷市の多文化共生について、ご意見・ご要望があればお寄せください。

多文化共生に関して

- 越谷市の多文化共生はとても良いと思います。いろいろな国の人と交流できて、文化や考え方を学ぶことができます。イベントやサポートもあり、外国人にとって住みやすい環境だと思います。
- さまざまな文化に触れ、たくさんのサポートと優しさをいただきました。
- 越谷市でもここ数年で外国人の数が増えていると実感しています。市民全員が楽しく暮らせる環境や雰囲気をつくってほしいです。
- 多文化共生を目指していることをアンケートで知りました。異文化への理解を深められるような活動やサービスを期待します。
- 国籍に関係なく交流できる場があることは良いと思います。

改善を求める声(情報・サポート)

- 広報誌や市の情報をもっと出してほしい。
- 広報誌を外国人向けに発行するのもあり。年間行事(花火、お祭り、イベント)など英語や他国語でも知らせてほしい。
- 外国人が相談しやすい「なんでも課」のような窓口があると良い。
- 英語で対応できる「Foreigner Desk」を市役所に設けてほしい。
- 市役所に翻訳者がいない時も、翻訳機のような支援があると助かる。
- 英語での情報提供は必須。

差別や偏見への不安

- 都内のような差別的な言動があればやめさせてほしい。
- 市役所や税務署に電話したとき、日本人ではないとわかると態度が急変し、差別を感じことがある。録音機能があれば改善されるのではないか。
- 学校教育で外国文化についてもっと教えてほしい。外国人への偏見やいじめをなくす努力が必要。
- 日本人も外国人もルールとマナーを守り、互いに差別をなくす努力が必要。

生活や制度への要望

- スーパーを増やしてほしい。
- 食品の価格を下げてほしい。
- シングルマザーや子どもへの支援、無料教育や医療を充実してほしい。
- 外国人でも家を買いやすいよう、手続きや情報のサポートがあると良い。
- ムスリムのお祈りの場を市役所で確保してもらえてありがたい。今後も継続してほしい。
- キャンプ場などのアウトドア施設をつくってほしい。
- 交通安全(横断歩道の安全対策)を強化してほしい。